

理科・環境教育助成 成果報告書

第3回 期間：2005年11月～2006年10月

氏名： 秋 元 (竹澤久和) 所属：横須賀市立浦郷小学校 総括教諭

課題名：2. 気象、自動車など身近な素材を活用した教材および教育方法の開発と実施

1. 課題の主旨

「学校の自然環境を生かし、児童が積極的に自然にふれあう体験学習活動ができる
環境づくりを目指したビオトープづくり」

現在、中庭の築山となっている部分にビオトープを設置し、児童が学校生活の中で身近に水生生物や植物の観察ができるようにし「水撃ポンプ」という地球環境にも配慮した機材を使用することにより地球にやさしい「エコ」につなげたい。さらに、「エコ」の大切さを学習（総合や理科・生活など）を通して育てていきたい。

2. 活動状況

平成18年5月 計画立案・理科／環境教育助成申請・決定

6月 資料収集・施設見学（海洋科学技術センター）

7月 実施踏査

9月 2カ年計画としての助成申請・決定

10月 足利工業大学の協力を得る。池・水路の予備実験

11月 講師助言・新設池工事開始

12月 ポンプ搬入・ポンプ水源タワー設計完了

3. 結果

- ・水撃ポンプの搬入が計画立案時と比べ、大幅に遅れたため設置場所の決定が遅れてしまった。
- ・既存の築山・水路を生かしての計画であるので、新設の池や水路のレイアウトに苦慮している。
- ・足利工業大学の協力を得ることができポンプのための水源タワーの設計まで年内に終了することができた。

4. 今後の課題と発展

- ・水撃ポンプと水源タワーとの接続およびポンプの作動効率
- ・既存水路の水流速度と水生生物の生活環境状況
- ・児童・地域に対してのアピールおよび学習への生かし方

5. 発表論文、投稿記事及び当財団へのご意見など

- ・特殊なポンプを購入できたことに対して感謝しております。